

主な輸出先国	台湾、香港等（2024年）	輸出実績	2,131百万円（2024年）
対象となる地域	青森県弘前市、平川市、黒石市、南津軽郡藤崎町・大鰐町・田舎館村、北津軽郡板柳町		

輸出産地の概況

- JAが2,634名の生産者から集荷して共選作業を実施し、残留農薬基準に適合した防除暦のもとで輸出に取り組む産地。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- 輸出先国の残留農薬基準に対応した防除暦を採用。
- 選果場でモモシクイガ被害果実の除去ができる体制を整備。
- 富裕層をターゲットとした見栄えが良い大玉など高品位なものや、他国では生産されていない黄色で甘みの強い品種など、輸出先国のニーズに対応。



台湾での販売状況



ベトナムでの販売状況

アピールポイント

★りんご収穫直後の鮮度を保つために「CA貯蔵」というエチレングス抑制のため密閉した特殊な冷蔵庫で貯蔵し、消費者に年中、美味しいりんごをを届けております。